

(趣旨)

第1条 この規程は、公立鳥取環境大学学則（以下「学則」という。）第52条及び公立鳥取環境大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）第37条の規定に基づき、公立鳥取環境大学（以下「本学」という。）及び公立鳥取環境大学大学院（以下「本大学院」という。）において1学期間又は1学年間特定の専門事項について研究する研究生に関し必要な事項を定めるものとする。

(出願資格)

第2条 研究生として本学に入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると学長が認めた者

2 研究生として本大学院に入学できる者は、大学院学則第19条各号のいずれかに該当する資格を有する者とする。

(出願手続)

第3条 研究生を志願する者は、入学しようとする日の1か月前までに別に定める検定料を添え、次の各号に掲げる書類を学長に提出しなければならない。

- (1) 研究生入学願（様式第1号）
- (2) 履歴書
- (3) 最終学校の卒業証明書
- (4) 健康診断書（様式第2号）
- (5) 職業を有する者にあつては所属長の承認書（様式第3号）
- (6) その他必要と認める書類

(入学者の選考)

第4条 前条の志願者に対しては、本学においては教務委員会、本大学院においては研究科運営委員会において選考を行い、学長が入学を承認する。

(入学手続及び入学許可)

第5条 前条の規定により入学を承認された者は、所定の期日までに別に定める入学料を納付し、誓約書（様式第4号）及び保証書（様式第5号）を提出しなければならない。

2 学長は、前項の手続を完了した者に入学を許可し、入学許可書（様式第6号）を交付する。

（研究期間及び願出期限の特例）

第6条 学長は、特別な事情があると認めた場合は、第1条及び第3条の規定にかかわらず、研究期間及び願出期限の特例を認めることができる。

（研究期間延長）

第7条 研究生が研究期間終了後なお引き続き研究を希望するときは、研究期間終了日の15日前までに次に掲げる書類により学長に願出でその許可を受けなければならない。

(1) 研究生研究期間延長願（様式第7号）

(2) 職業を有する者にあつては所属長の承認書（様式第3号）

2 前項の規定により研究期間を延長する者の検定料及び入学料は、徴収しない。

3 研究期間の延長を認められた者は、保証書（様式第5号）を提出しなければならない。

4 学長は、前項の手続を完了した者に研究継続許可書（様式第8号）を交付する。

（授業料の納付）

第8条 研究生は、研究期間に応じて、第1学期及び第2学期に区分し、各学期の研究許可月数に別に定める1月当たりの授業料を乗じて得た額を当該学期における当初の月に納付しなければならない。

2 実験・実習等に要する特別の費用は、必要に応じて研究生の負担とする。

（検定料、入学料及び授業料の還付）

第9条 既納の検定料、入学料及び授業料は、還付しない。

（指導教員）

第10条 学長は、研究生に対して、指導教員を定めなければならない。

2 研究生は、指導教員の指導を受けて研究に従事するものとする。

（研究終了報告）

第11条 研究生は、研究期間が満了したとき又は研究期間の途中で研究を終えたときは、研究成果の概要を記載した研究終了報告書（様式第9号）を学長に提出しなければならない。

(研究証明書)

第12条 学長は、前条の研究終了報告書を提出した者から申し出があったときは、研究題目及び研究期間を記載した研究証明書(様式第10号)を交付する。

(研究の中止)

第13条 学長は、本学の規則に違反した者又は病気その他の理由により研究の見込みがない者に対しては、研究の中止を命ずることができる。

(規程の準用)

第14条 研究生については、この規程に定めるもののほか、学則及び大学院学則その他学生に関する規程を準用する。

附 則

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成27年規程第32号)

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成28年規程第28号)

- 1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 環境情報学研究科に関することについては、この規程に関わらず、なお従前の例による。

年 月 日

公立鳥取環境大学学長 様

住 所
氏 名
生年月日



研 究 生 入 学 願

貴学研究生として、下記のとおり研究したいので許可していただきますようお願いいたします。

記

最終卒業学校			
現 職			
現在までの研究歴			
研 究 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
指 導 教 員	職 名		氏 名
研 究 題 目			
備 考			

健康診断書

ふりがな		写真
氏名		
生年月日	年 月 日生	
住所	〒 -	

健康の状況（診断事項）		
視力	右 ()	左 ()
聴力	右	左
結核		
その他の 疾病及び 異常		
<p>診断の結果、上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p>年 月 日</p> <p>住 所 医療機関名 医師氏名</p> <p style="text-align: right;">㊟</p>		

様式第3号（第3条、第7条関係）

承 認 書

平成 年 月 日

公立鳥取環境大学学長

様

会社等住所
会社等名
所属長職名
所属長氏名

印

下記の者が貴学研究生になることを承認します。

記

所属部課及び職名	
氏 名	
承認期間	年 月 日 から 年 月 日 まで
備 考	

様式第4号（第5条関係）

誓 約 書

平成 年 月 日

公立鳥取環境大学学長 様

研 究 生

住 所

氏 名

印

貴学に入学の上は、学則、大学院学則及び諸規程を守りその構成員としての責務を履行することを誓います。

様式第5号（第5条、第7条関係）

保 証 書

年 月 日

公立鳥取環境大学学長 様

連帯保証人 住 所 〒 ー

TEL () ー
ふりがな
氏 名

印

年 月 日生

研究生との続柄

下記の者が貴学に入学を許可されました上は、学則等の諸規則を守らせ、在学中の授業料その他の債務については、私が連帯保証人として責任を負い、貴学に迷惑をかけることを保証します。

記

年度入学 研 究 生

ふりがな
氏 名

印

年 月 日生

様式第6号（第5条関係）

入 学 許 可 書

様

公立鳥取環境大学（大学院）研究生として下記のとおり研究することを許可します。

記

研 究 題 目

研 究 期 間

年 月 日 から

年 月 日 まで

年 月 日

公立鳥取環境大学学長

年 月 日

公立鳥取環境大学学長 様

氏名

年 月 日生

研究生研究期間延長願

貴学研究生として、下記のとおり研究期間を延長したいので許可していただきますようお願いいたします。

記

現 職				
許可されている 研究期間	年 月 日 ～ 年 月 日			
延長を希望する 研究期間	年 月 日 ～ 年 月 日			
指導教員	職名		氏名	
研究題目				
延長を希望する理由				
指導教員の所見	氏名 印			
備考				

様式第8号（第7条関係）

研 究 継 続 許 可 書

様

公立鳥取環境大学（大学院）研究生として下記のとおり引き続き研究することを許可します。

記

研 究 題 目

研 究 期 間

年 月 日 から

年 月 日 まで

年 月 日

公立鳥取環境大学学長

様式第9号（第11条関係）

公立鳥取環境大学学長

様

ふりがな
氏名

㊟

年 月 日生

研究終了報告書

貴学研究生として、下記のとおり研究を終了しましたので報告します。

記

現 職				
研 究 期 間	年 月 日から			
	年 月 日まで			
指 導 教 員	職 名		氏 名	
研 究 題 目				
指 導 教 員 所 見				
	氏 名			㊟

研究証明書

氏 名

年 月 日生

上記の者は、公立鳥取環境大学（大学院）研究生として下記のとおり研究したことを証明します。

記

研究題目

研究期間 年 月 日から

年 月 日まで

年 月 日

公立鳥取環境大学学長